2026年度第2四半期
決算説明会資料

2026年11月27日

CHUDENKO 中電工

【説明者】　代表取締役社長　重藤　隆文

Copyright©2026 CHUDENKO Corporation.All Rights Reserved

ご説明する事項

1	2026年度第2四半期業績
2	2026年度業績予想
3	中期経営計画2027（2025～2027年度）
4	資本コストや株価を意識した経営の実現に向けた対応
5	株主還元
6	参考情報（会社概要他）

Copyright©2026 CHUDENKO Corporation.All Rights Reserved

1．2026年度第2四半期業績

Copyright©2026 CHUDENKO Corporation.All Rights Reserved

事業環境

- 半導体関連工場など製造業の設備投資、都市部の再開発が堅調に推移
- 原材料価格の高止まりや労務費の上昇、労働者不足が継続

当社グループの取り組み

- 当社グループは「中期経営計画2027（2025～2027年度）」に基づき、中国地域の基盤強化、都市圏の事業拡大に向けて、営業力・施工力の一層の強化や生産性向上などの諸施策を進めた。

Copyright©2026 CHUDENKO Corporation.All Rights Reserved

業績（連結）

- 対前年同期「増収・増益」
- 売上高は、屋内電気工事や空調管工事などが堅調に進捗した結果、前年同期に比べ増収
- 各利益は、売上高の増加、原価管理の徹底や施工の効率化などにより増益
- 売上高、各利益とも第2四半期として過去最高値

連結業績	2025年度 第2四半期		2026年度 第2四半期		対前年同期 増減額	対前年同期 比率
売上高		957億円		1,063	106	111%
売上総利益	(20.0%)	191億円	(20.7%)	220	29	115%
販管費		85億円		88	3	104%
営業利益	(11.1%)	105億円	(12.4%)	131	26	125%
経常利益	(11.4%)	109億円	(13.0%)	138	28	126%
親会社株主に帰属する中間純利益	(7.6%)	72億円	(8.2%)	87	14	120%

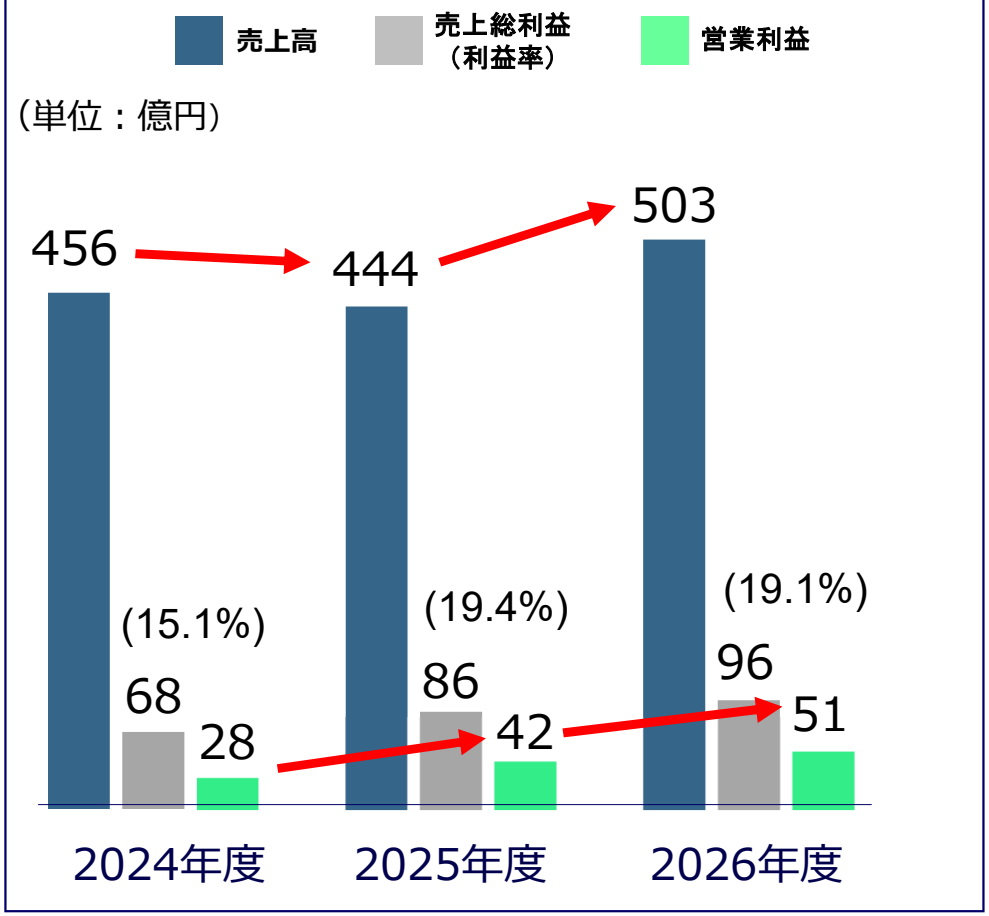
（注）（　）内は売上高利益率

Copyright©2026 CHUDENKO Corporation.All Rights Reserved

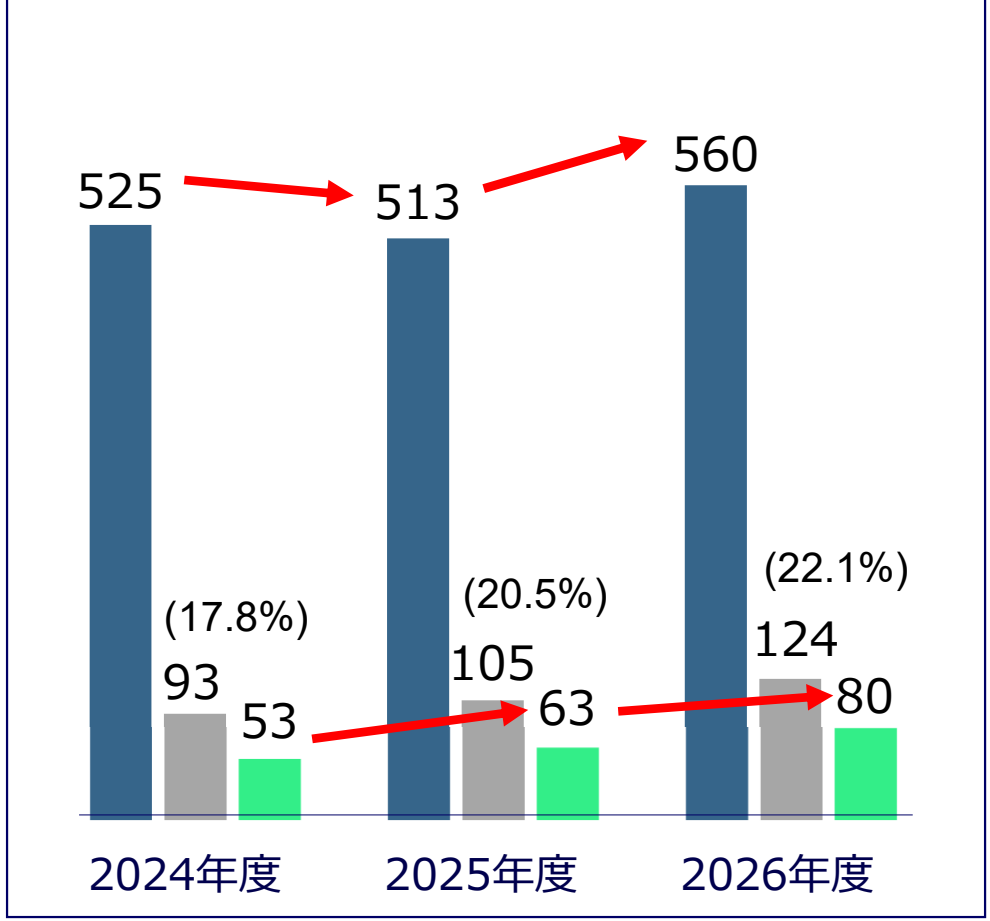
各会計期間の業績比較（連結）

- 売上高は、第1四半期、第2四半期とも増加
- 売上高の拡大と収益性の向上により、営業利益が増加

第１四半期（4月～6月）



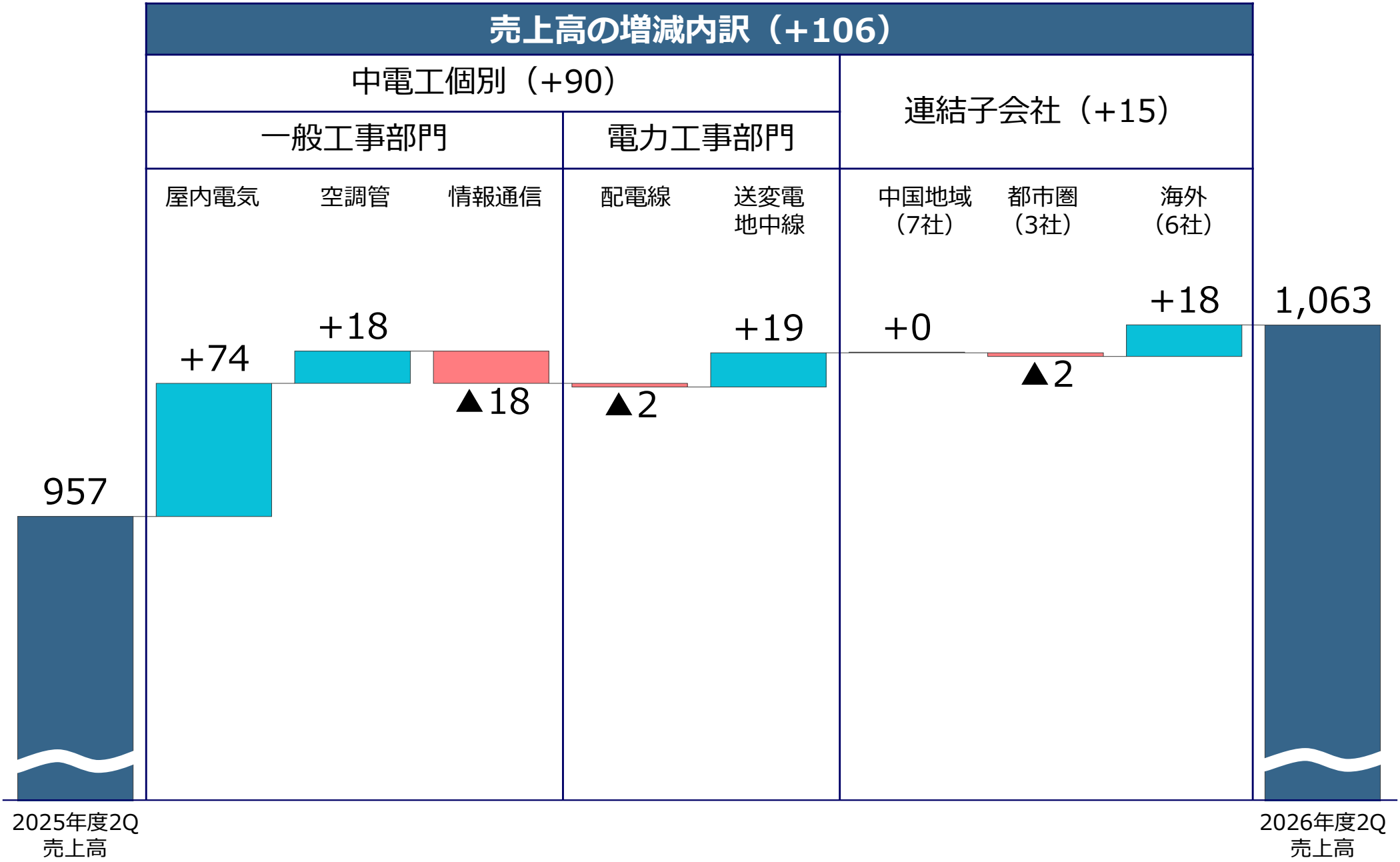
第２四半期（7月～9月）



Copyright©2026 CHUDENKO Corporation.All Rights Reserved

売上高の対前年同期増減内訳（連結）

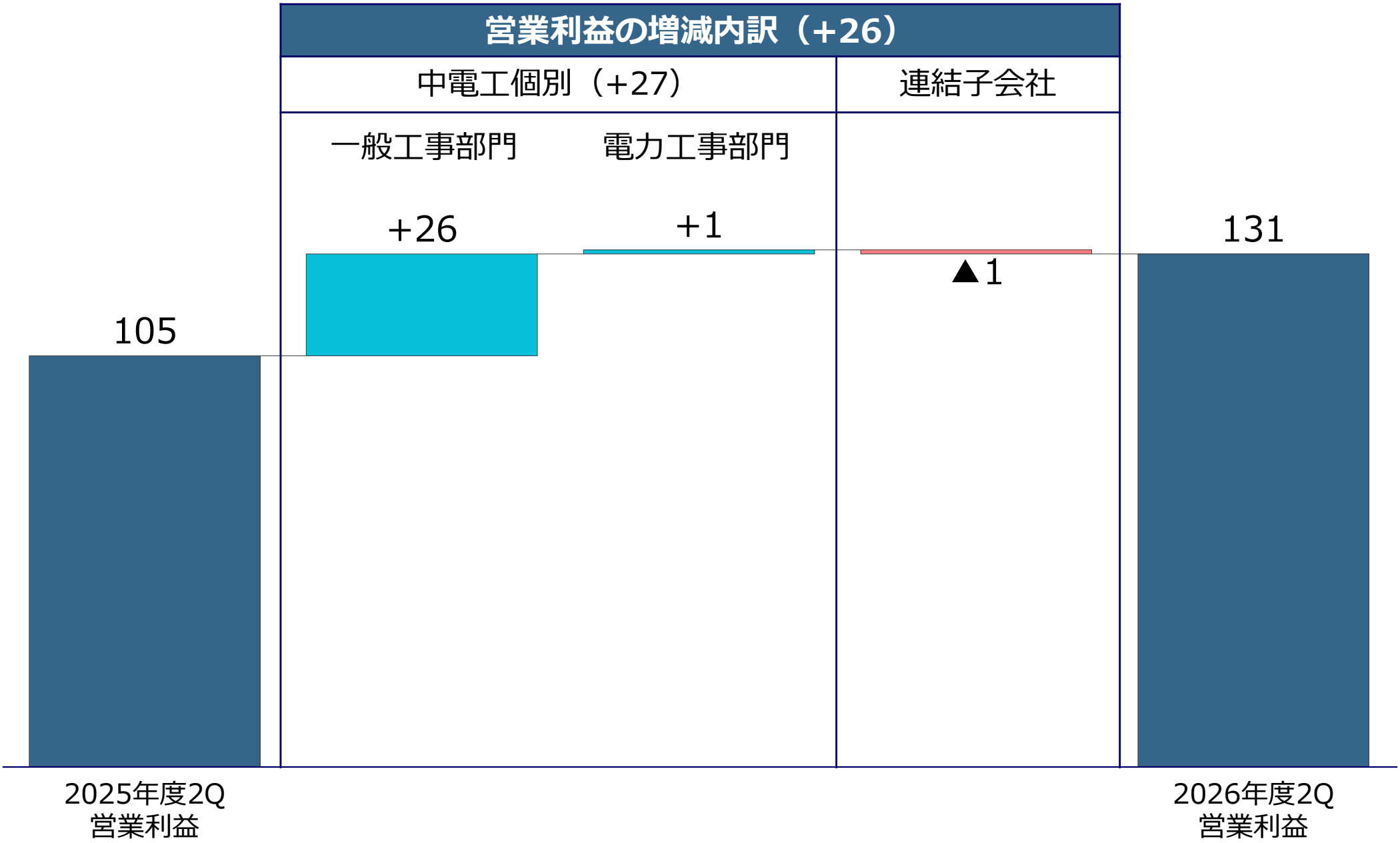
（単位：億円）



Copyright©2026 CHUDENKO Corporation.All Rights Reserved

営業利益の対前年同期増減内訳（連結）

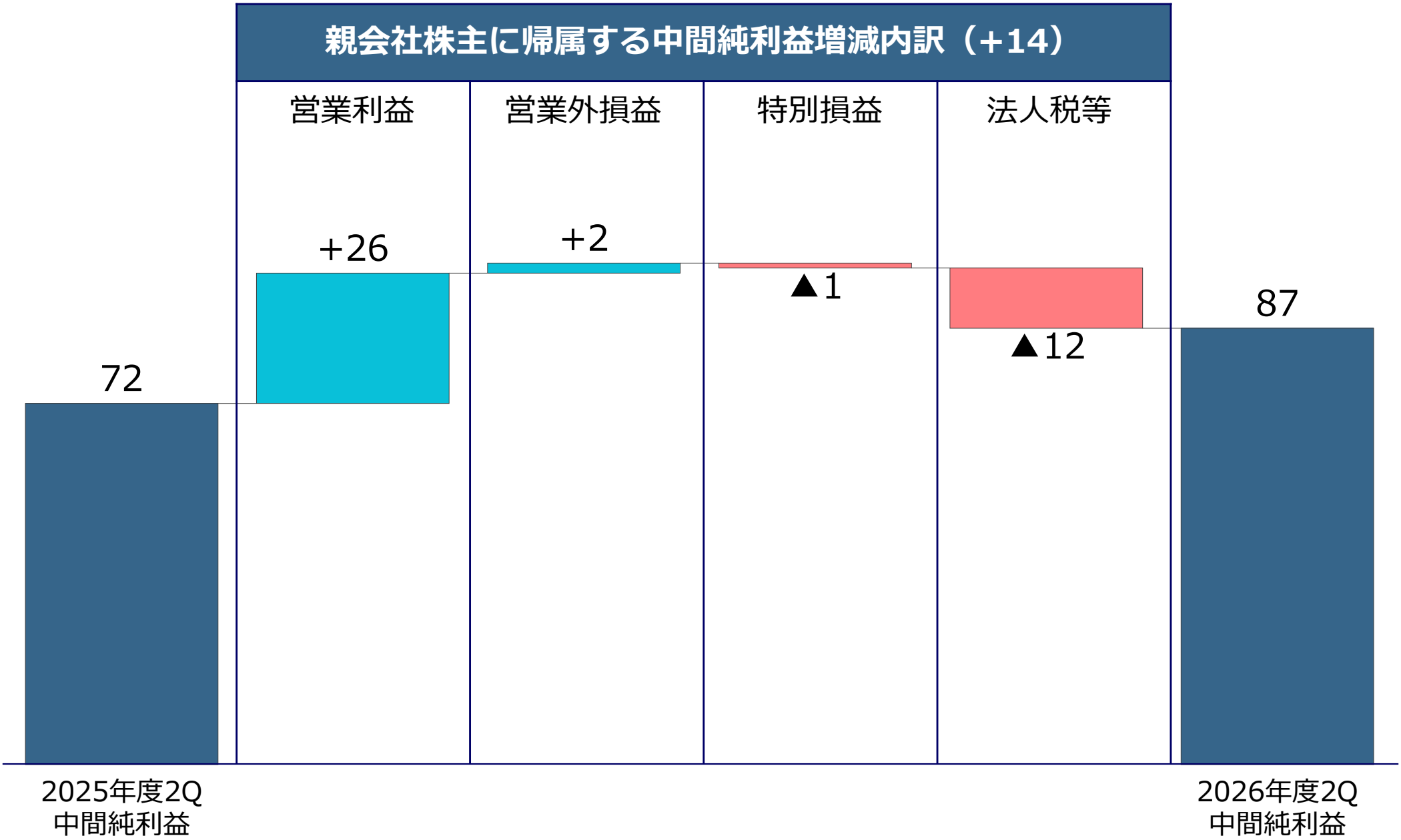
（単位：億円）



Copyright©2026 CHUDENKO Corporation.All Rights Reserved

親会社株主に帰属する中間純利益の対前年同期増減内訳（連結）

（単位：億円）



Copyright©2026 CHUDENKO Corporation.All Rights Reserved

業績（個別）

- 対前年同期「増収・増益」
- 受注高、中間純利益は、第2四半期として過去最高値

個別業績	2025年度 第2四半期		2026年度 第2四半期		対前年同期 増減額	対前年同期 比率
受注高		1,095億円		1,427	332	130%
売上高		760億円		851	90	112%
売上総利益	(19.2%)	146億円	(20.7%)	176	29	121%
販管費		46億円		48	2	104%
営業利益	(13.1%)	99億円	(15.0%)	127	27	128%
経常利益	(15.0%)	114億円	(17.5%)	148	34	131%
中間純利益	(10.6%)	81億円	(11.9%)	101	20	125%

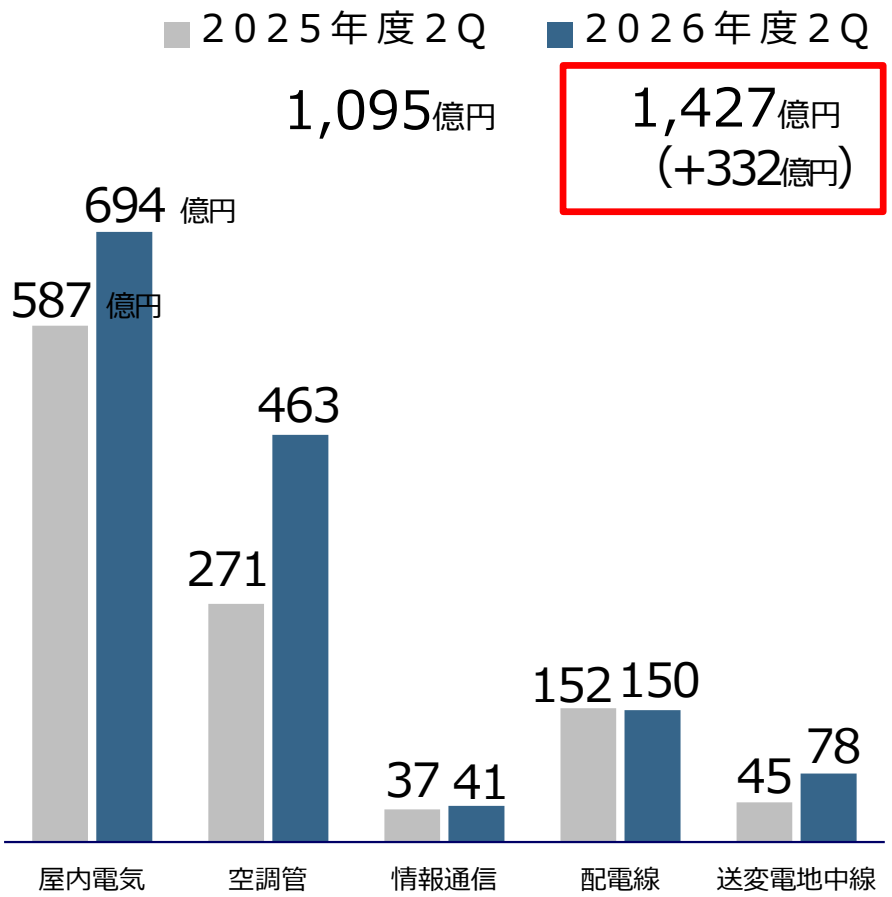
（注）（　）内は売上高利益率

Copyright©2026 CHUDENKO Corporation.All Rights Reserved

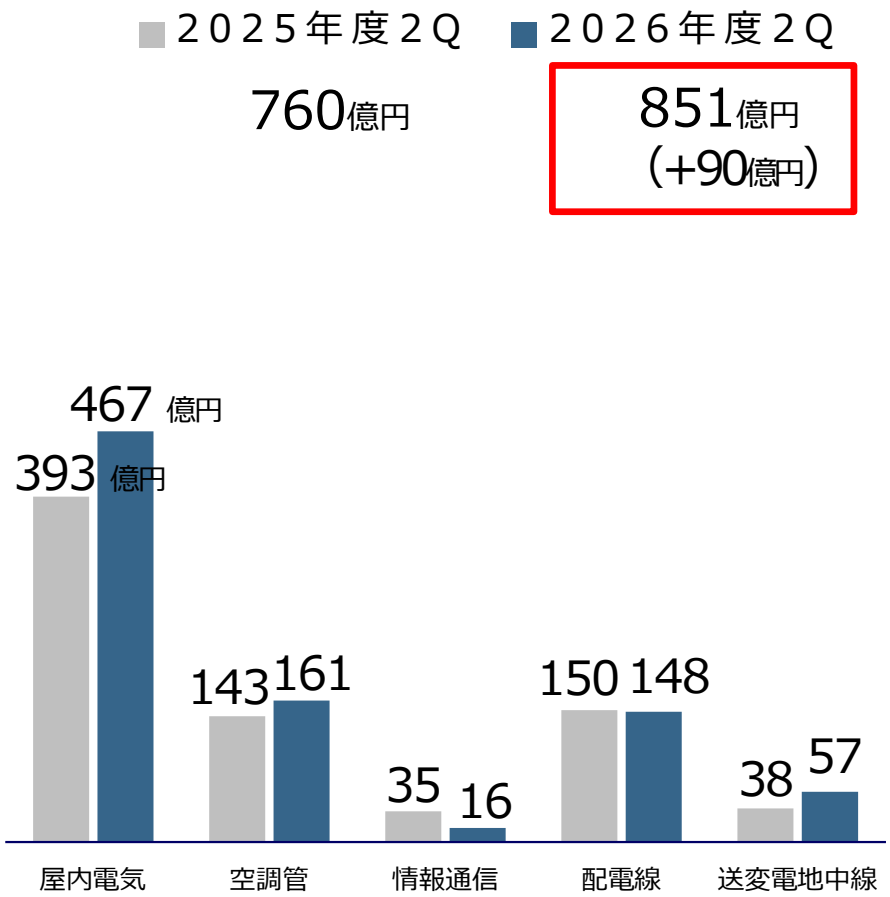
部門別受注高・売上高（個別）

- 受注高は、対前年同期332億円増（工場関係・事務所・学校などが増加）
- 売上高は、対前年同期90億円増（倉庫・工場関係などが増加）

【受注高】



【売上高】

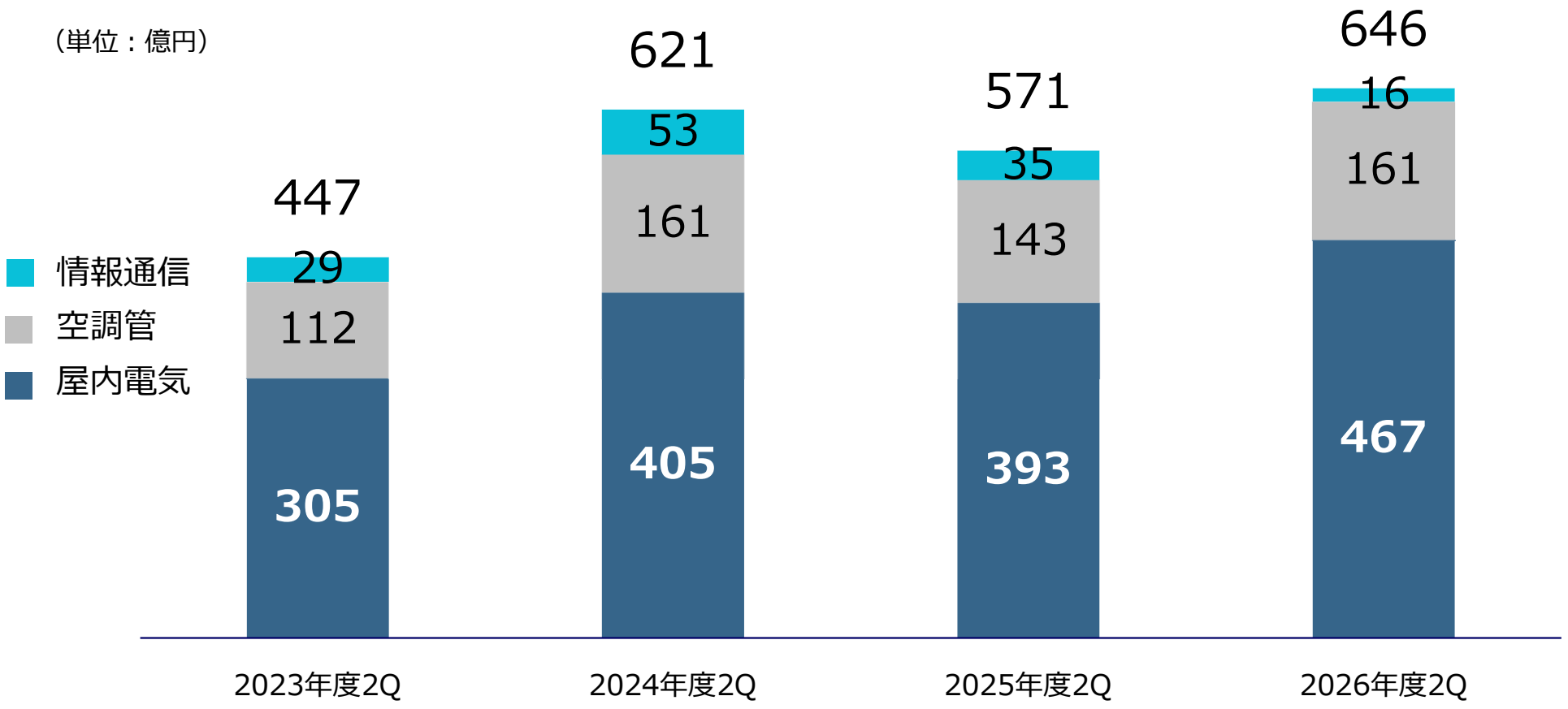


Copyright©2026 CHUDENKO Corporation.All Rights Reserved

一般工事部門売上高の推移（個別）

- 屋内電気工事が大きく伸長したことにより、一般工事部門の売上高は前年同期比75億円増の646億円

【一般工事部門売上高】

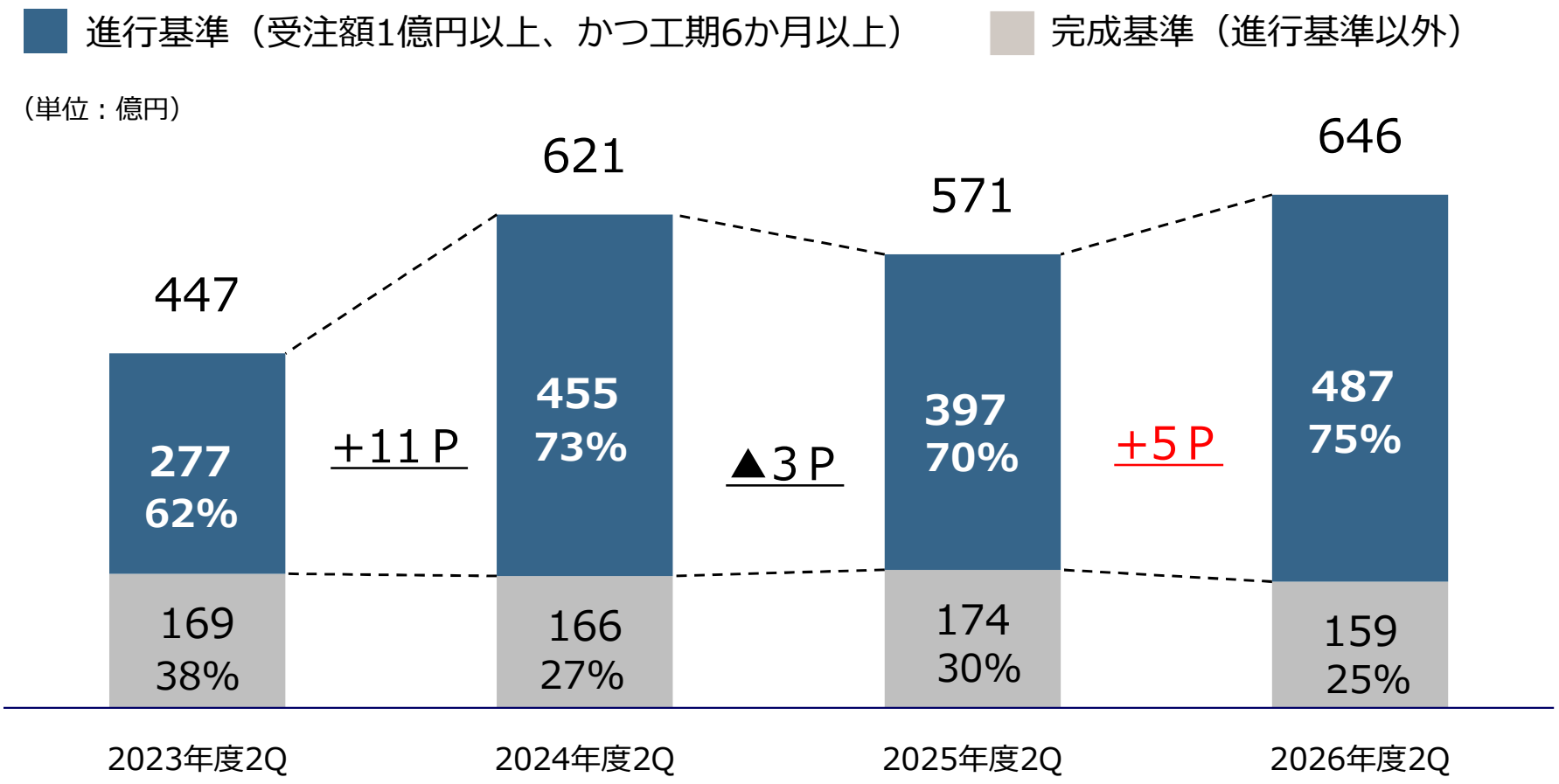


Copyright©2026 CHUDENKO Corporation.All Rights Reserved

一般工事部門売上高の推移（個別：工事進行基準および工事完成基準の割合）

- 大型工事の受注が増え、2024年度以降、工事進行基準の割合は70%台で推移
- 工事完成基準の売上高は、ほぼ同水準で推移

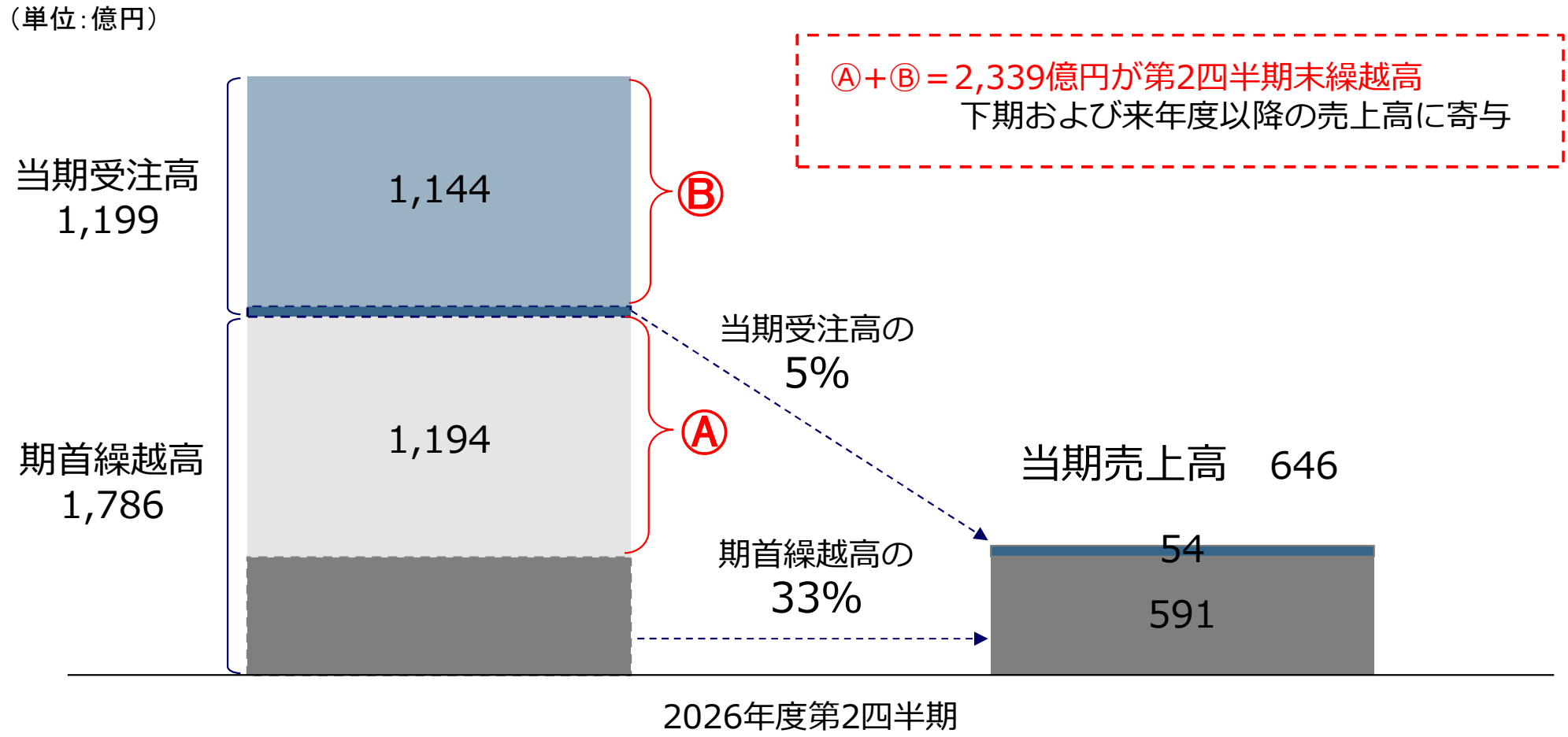
【工事進行基準・工事完成基準の割合】



Copyright©2026 CHUDENKO Corporation.All Rights Reserved

一般工事部門売上高（個別：受注時期別）

- 期首繰越高1,786億円から、33%の591億円を売上高に計上
- 当期受注高1,199億円から、5%の54億円を売上高に計上
- 繰越高のうち、下期完成は約4割、残り約6割が来年度以降の売上に寄与

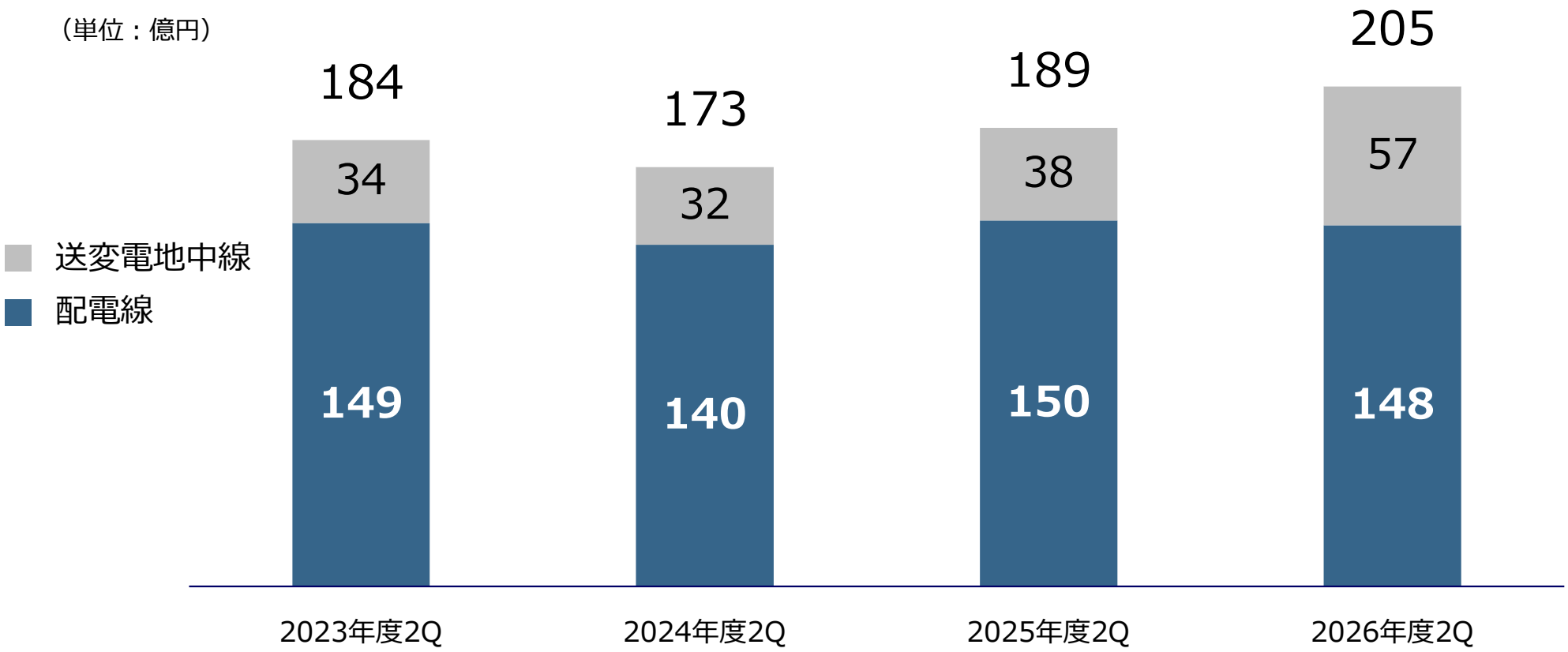


Copyright©2026 CHUDENKO Corporation.All Rights Reserved

電力工事部門売上高の推移（個別）

- 主に中国電力ネットワークから受注し、施工エリアは中国地域
- 第2四半期の売上高は、近年200億円前後で安定的に推移

【電力工事部門売上高】

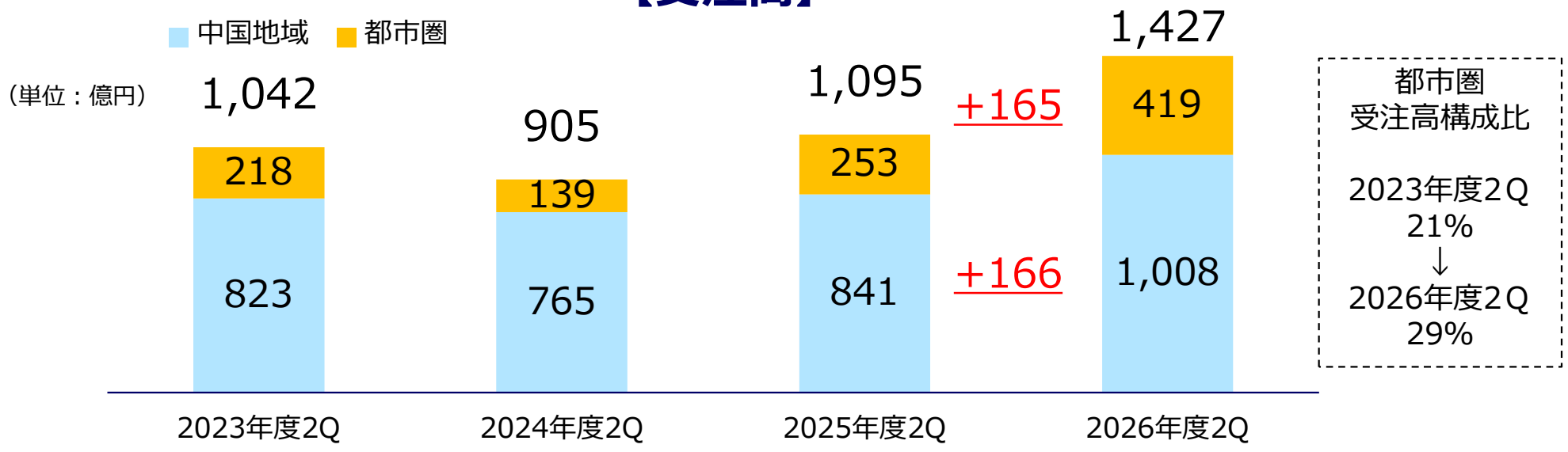


Copyright©2026 CHUDENKO Corporation.All Rights Reserved

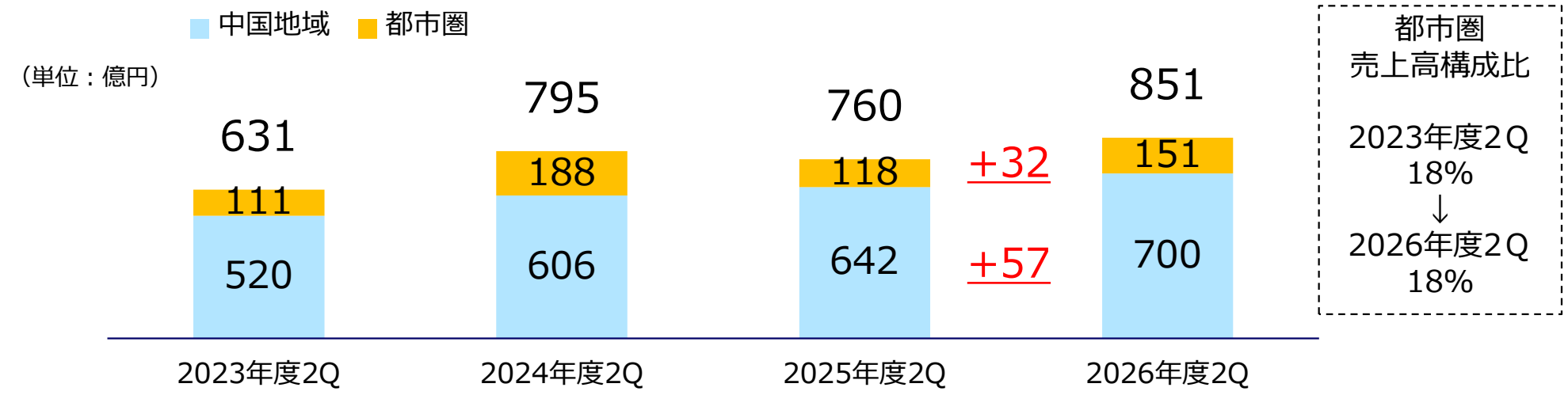
地域別受注高・売上高（個別）

➢ 中国地域の基盤を強化しつつ、都市圏(東京・大阪・名古屋)を拡大

【受注高】



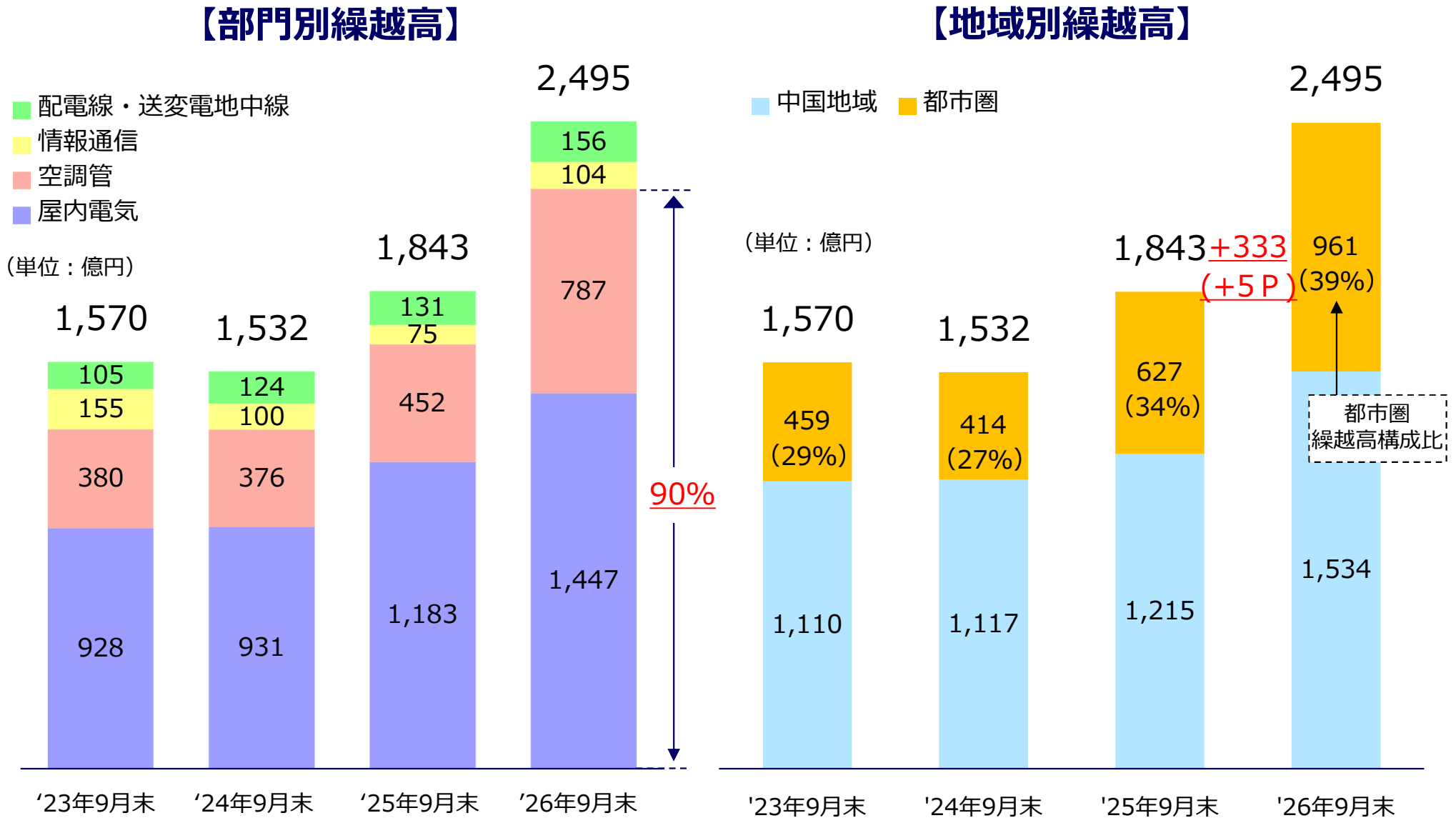
【売上高】



Copyright©2026 CHUDENKO Corporation.All Rights Reserved

第2四半期末繰越高の推移（個別）

- 繰越高は、全体で2,495億円となり、対前年同期652億円増
- 第2四半期末として過去最高値



Copyright©2026 CHUDENKO Corporation.All Rights Reserved

貸借対照表（連結）

	2026年3月末	2026年9月末	増　減	主な増減要因
流動資産	1,421億円	1,496	75	現金預金 154 受取手形・完工未収等 ▲188 短期貸付金 79
固定資産	1,757億円	1,778	21	投資有価証券 93 長期貸付金 ▲79
資産合計	3,178億円	3,274	96	
流動負債	579億円	454	▲124	支払手形・工事未払金等 ▲94 未払法人税等 ▲35
固定負債	120億円	172	52	
負債合計	699億円	627	▲72	
純資産合計	2,478億円	2,647	169	利益剰余金 50 その他有価証券評価差額金 116
負債純資産合計	3,178億円	3,274	96	
自己資本比率	76.9%	79.7	2.8	その他有価証券評価差額金の増加等による自己資本の増加により上昇

Copyright©2026 CHUDENKO Corporation.All Rights Reserved

2. 2026年度業績予想

Copyright©2026 CHUDENKO Corporation.All Rights Reserved

業績予想（連結）

- 対前年度「増収・増益」の見込み
- 前回公表値から上方修正
- 売上高は、中電工個別243億円、連結子会社48億円増加の見込み
- 営業利益は、売上高増加に伴う売上総利益の増加を見込み、人的資本投資による人件費の増加などを織り込んだうえで増益の見込み

連結業績	2025年度実績		2026年度予想		対前年度 増減額	対前年度 比率	対前回公表値 増減額
売上高		2,278億円		2,570	291	113%	120
営業利益	(11.5%)	261億円	(12.1%)	310	48	118%	40
経常利益	(12.1%)	274億円	(13.3%)	343	68	125%	48
親会社株主に帰属する当期純利益	(8.1%)	184億円	(8.9%)	228	43	123%	31

（注）（　）内は売上高利益率

Copyright©2026 CHUDENKO Corporation.All Rights Reserved

業績予想（個別）

- 対前年度「増収・増益」の見込み
- 前回公表値から上方修正

個別業績	2025年度実績	2026年度予想	対前年度 増減額	対前年度 比率	対前回公表値 増減額
受注高	2,237億円	2,270	32	101%	170
売上高	1,826億円	2,070	243	113%	120
営業利益	(13.0%) 237億円	(13.5%) 280	42	118%	37
経常利益	(14.4%) 263億円	(15.1%) 313	49	119%	45
当期純利益	(10.2%) 185億円	(10.4%) 215	29	116%	30

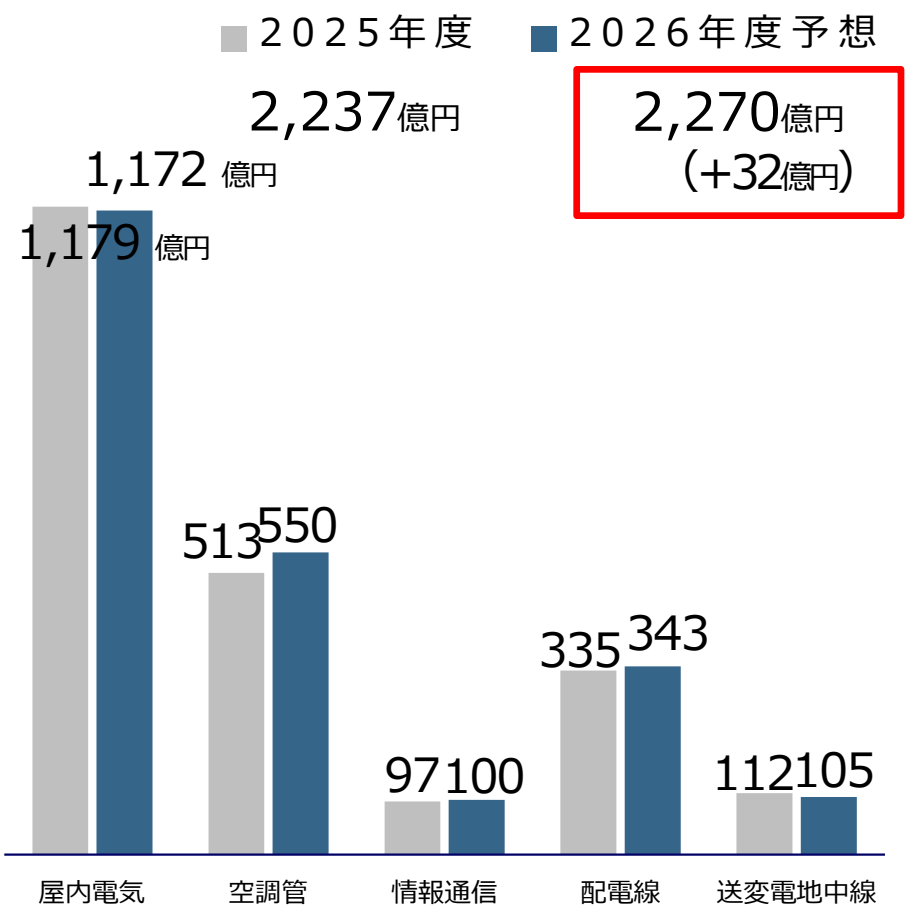
（注）（　）内は売上高利益率

Copyright©2026 CHUDENKO Corporation.All Rights Reserved

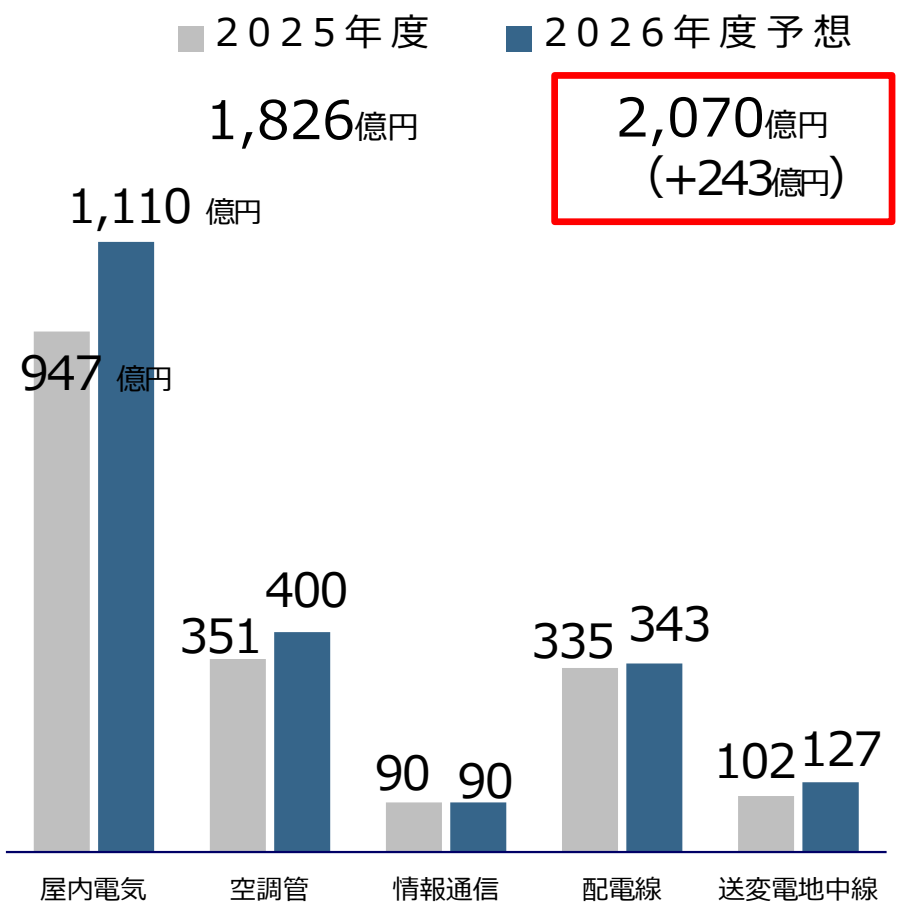
部門別受注高・売上高（個別）

- 受注高は、32億円増加の見込み （主に空調管工事の増加）
- 売上高は、243億円増加の見込み （主に屋内電気工事と空調管工事の増加）

【受注高】



【売上高】



Copyright©2026 CHUDENKO Corporation.All Rights Reserved

３．中期経営計画2027（2025～2027年度）

Copyright©2026 CHUDENKO Corporation.All Rights Reserved

中期経営計画2027（2025～2027年度）の概要

Change & Growth For All to 2027

～営業力・施工力の強化と人的資本経営の推進～

1 安全・コンプライアンスの徹底と品質の向上

安全とコンプライアンスを最優先とした事業運営を徹底するとともに、お客さまの信頼と満足度の向上に向けて、品質の確保・向上に取り組む。

- 協力会社と一体となった安全最優先の意識と基準ルール遵守の徹底
- コンプライアンス意識の向上と法令遵守の徹底
- 工事のプロセス全体にわたる品質の確保
- 災害時の早期復旧など電力安定供給への確実な貢献　等

2 営業力・施工力の一層の強化と受注の拡大

中国地域のシェア拡大、都市圏の事業拡大および海外の基盤強化に向けて、営業力・施工力を一層強化する。

- 営業要員の確保と設計力・提案力の強化
- 技術要員の確保・育成と施工管理者の最適配置
- 協力会社とのパートナーシップ強化
- 半導体・データセンターなど成長分野の受注強化　等

3 生産性の向上による利益の創出

ＤＸや施工の効率化など業務全般にわたる生産性向上の取り組みを深化させ、更なる利益を創出する。

- ＤＸ、生成ＡＩの活用による一層の業務効率化
- フロントローディングによる工事の平準化・効率化
- 迅速な情報共有、コミュニケーション強化による課題の早期解決
- 原価管理の強化と一層のコスト低減　等

4 人材の確保・育成の強化と魅力ある職場づくり

採用方法の多様化による人材確保、育成の強化と魅力ある職場づくりを推進し、従業員のスキルとエンゲージメントの向上を図る。

- リファラル採用、初任地限定採用など採用方法の多様化による人材の確保
- 資格取得教育等によるスキルアップの継続的支援
- ワークライフバランスの推進
- 快適な職場環境の整備、健康経営の推進　等

5 成長投資による事業拡大

カーボンニュートラルに向け、脱炭素化支援として環境関連ビジネスを推進する。また、事業拡大に向けたＭ＆Ａに取り組む。

- ＰＰＡ事業など環境関連ビジネスの推進
- プロジェクト設置による系統用蓄電池事業の総合的な取り組みの推進
- 技術研究開発の推進
- 施工体制の強化に向けたＭ＆Ａの推進　等

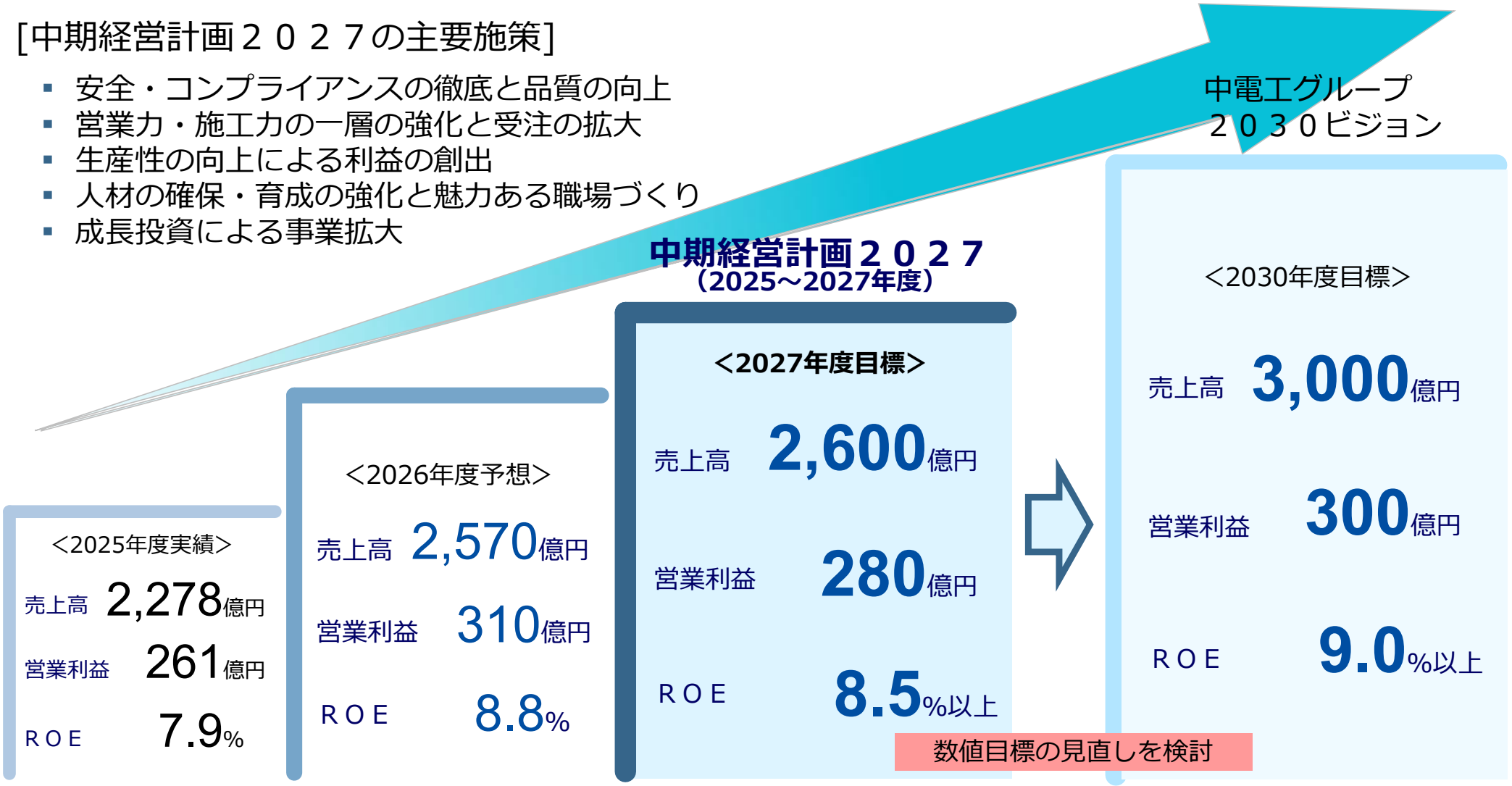
Copyright©2026 CHUDENKO Corporation.All Rights Reserved

数値目標（連結）

- 中期経営計画２０２７（2025～2027年度）の諸施策を着実に実行し、2027年度の数値目標を達成、「中電工グループ２０３０ビジョン」の実現に繋げていく
- 2026年度予想で営業利益・ROEは中計2027年度目標を前倒しで達成する見込み

[中期経営計画２０２７の主要施策]

- 安全・コンプライアンスの徹底と品質の向上
- 営業力・施工力の一層の強化と受注の拡大
- 生産性の向上による利益の創出
- 人材の確保・育成の強化と魅力ある職場づくり
- 成長投資による事業拡大



（注）２０２６年度予想のROEは、2026年10月30日に公表した「自己株式の取得及び自己株式の公開買付けに関するお知らせ」に伴う、自己株式取得の影響を考慮していません。

Copyright©2026 CHUDENKO Corporation.All Rights Reserved

人材の確保・育成（個別）

定期採用者数

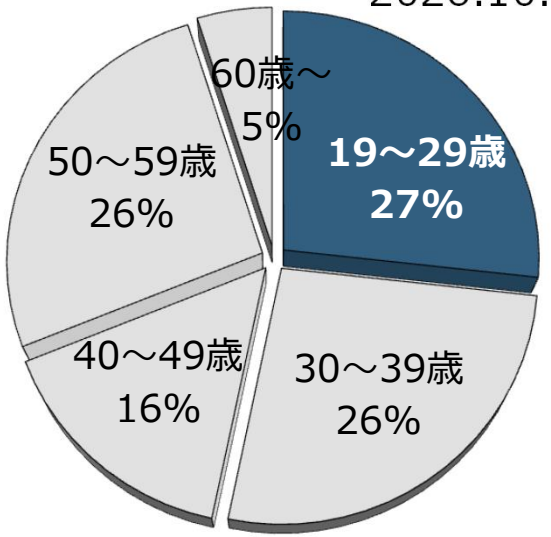
2023年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度 計画（内定）
135	132	146	182	170（165）

賃金改定、初任給改定

- ベースアップと定期昇給を合わせて、3年連続５％を超える賃上げの実施
- 初任給を15,000円増額改定（大学卒275,000円、高校卒230,000円）

年齢別構成

2026.10.1現在



有資格者数

資格名	取得者数		
	23年10月	26年10月	増減
電気工事施工管理技士（1.2級）	1,157名	1,346	189
管工事施工管理技士（1.2級）	295名	349	54
電気通信工事施工管理技士（1級）	98名	153	55
技術士	66名	70	4

（注）施工管理技士（電気工事・管工事）の複数取得者　73名

Copyright©2026 CHUDENKO Corporation.All Rights Reserved

系統用蓄電池事業への参画

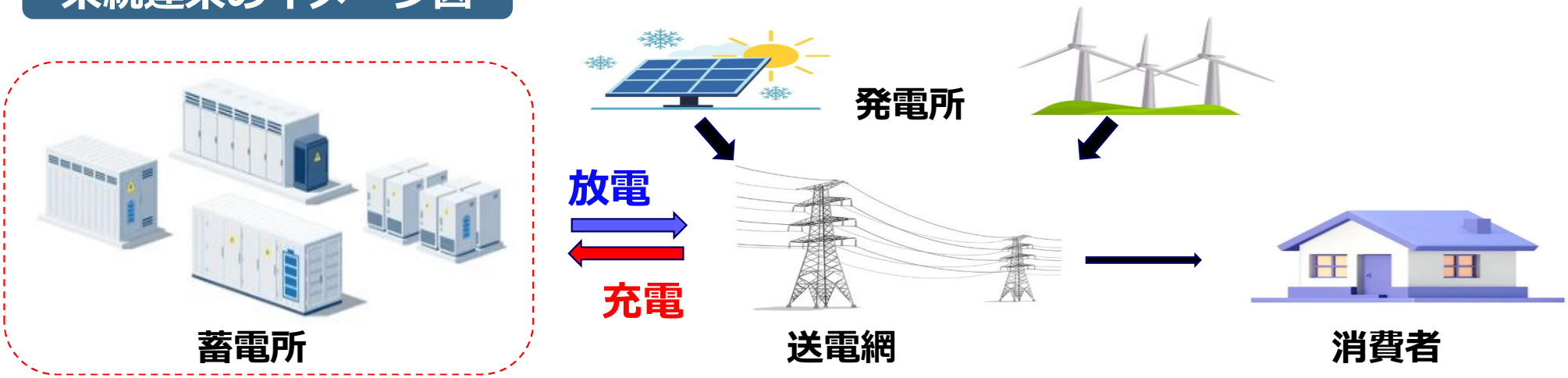
特別目的会社の設立

- 2026年8月17日に、4社共同で系統用蓄電池事業を行う特別目的会社の設立を公表

参画の目的

- 成長投資による事業拡大
  PPA事業など環境関連ビジネスに加え、系統用蓄電池事業へ参画
- 事業ノウハウの蓄積と将来展開
  事業ノウハウを蓄積し、将来の施工受注や新たな事業展開に繋げる
- 電力系統の安定化と再エネ導入拡大への貢献
  電力供給の調整力を確保し、電力の安定供給と再生可能エネルギーの導入拡大に貢献

系統連系のイメージ図



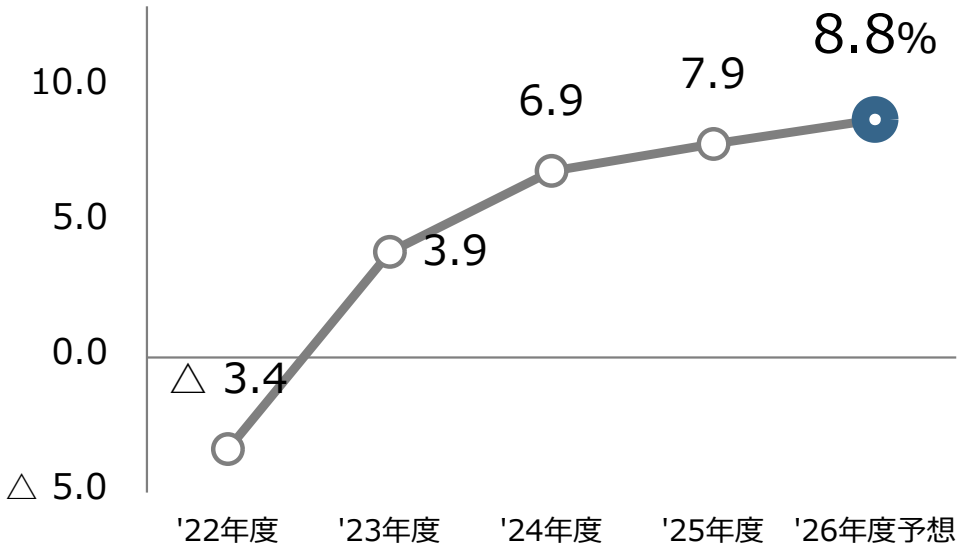
Copyright©2026 CHUDENKO Corporation.All Rights Reserved

4. 資本コストや株価を意識した経営の実現に向けた対応

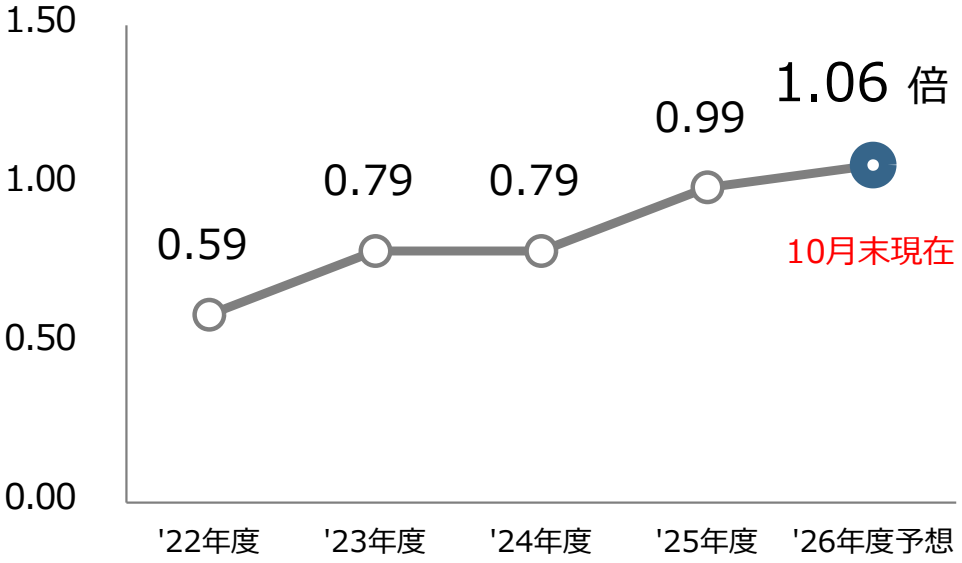
Copyright©2026 CHUDENKO Corporation.All Rights Reserved

現状認識・ＰＢＲ向上に向けた取り組み

ＲＯＥ推移（%）



ＰＢＲ推移（倍）



（注）１．２０２４年度のＲＯＥは、決算数値９.１%から、過去に計上した投資損失を損金算入したことよる法人税等の減少効果（特殊要因）を除いた数値。
２．２０２６年度予想のROEは、2026年10月30日に公表した「自己株式の取得及び自己株式の公開買付けに関するお知らせ」に伴う、自己株式取得の影響を考慮していません。
３．直近事業年度の資本コスト5%（ＣＡＰＭをベースに算出）

（１）収益力の向上

（２）資本政策の強化充実

（３）ＩＲ活動の強化

→ ＲＯＥ向上

→ 株式市場における評価向上

→ ＰＢＲ向上

Copyright©2026 CHUDENKO Corporation.All Rights Reserved

資本政策の強化充実

- 中期経営計画２０２７の３年間で、事業活動および政策保有株式の売却などで獲得した資金１,０００億円を成長投資および株主還元に振り向ける。
  - 成長投資の拡大：６００億円程度
    ＤＸ推進など事業基盤強化３００億円、環境関連事業など事業拡大３００億円
  - 株主還元の充実：４００億円程度
    ＤＯＥ3.0%を目処とし３年間で配当２２０億円程度、自己株式の取得枠１８０億円程度を設定

成長投資の拡大 600 億円程度	事業基盤強化への投資 300 億円程度	▪ ＤＸ推進 ▪ 労働環境整備等の設備投資拡充 ▪ 人材の確保・育成 ▪ 技術研究開発　　等
	事業拡大への投資 300 億円程度	▪ 環境関連事業 ▪ 設備工事業の強化・拡大 ▪ グループ会社の各事業強化・拡大 ▪ 新規事業　　等
株主還元の充実 400 億円程度	持続的・安定的な配当 220 億円程度	▪ ＤＯＥ3.0%を目処 ▪ ２０２７年３月期予想 １株当たり年間配当金１５０円 （2026年4月28日公表予想から+10円）
	自己株式の取得 180 億円程度	▪ 自己株式の取得枠の設定 （2026年10月30日に自己株式の公開買付けを公表）

（注）：（　）内は2026年4月28日の公表値からの増減

Copyright©2026 CHUDENKO Corporation.All Rights Reserved

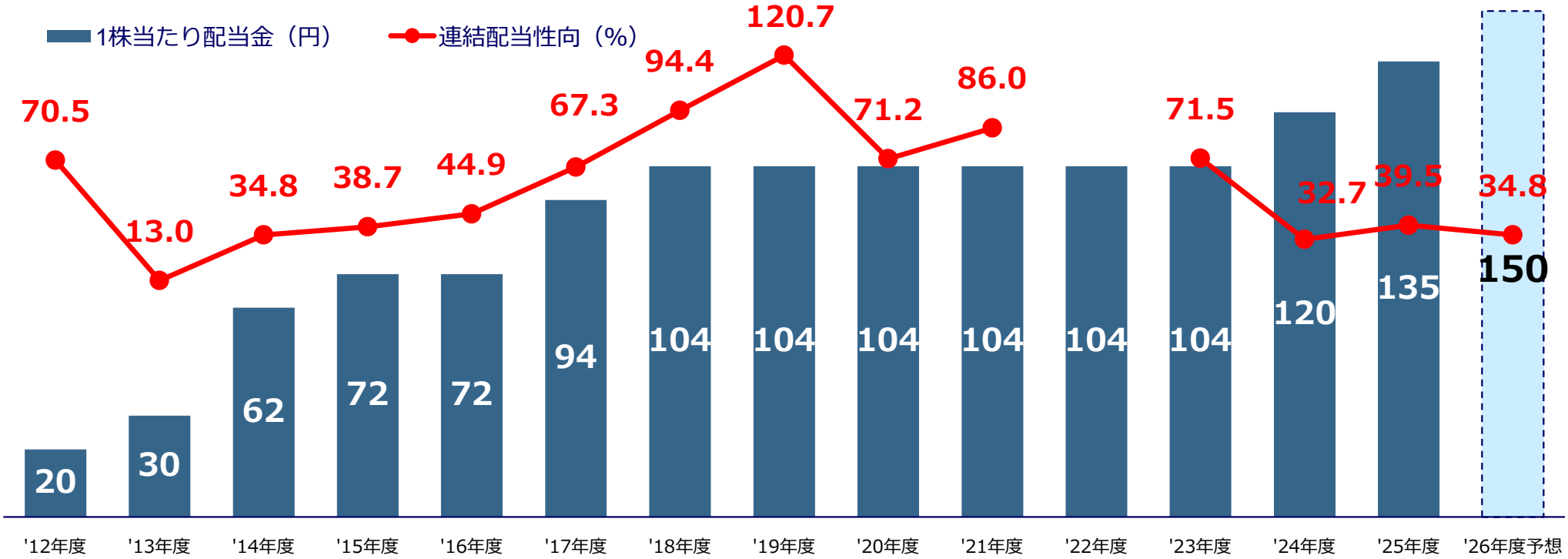
5. 株主還元

Copyright©2026 CHUDENKO Corporation.All Rights Reserved

1株当たり配当金・連結配当性向の推移

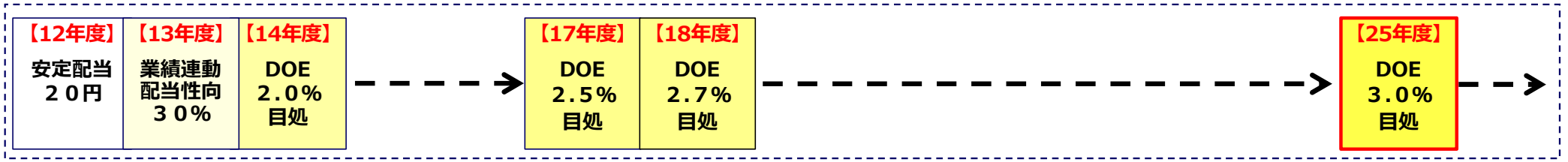
- 2026年度の年間配当予想を150円に増額（前回公表から10円増額）
- 予想DOE3.43%、予想連結配当性向34.8%

【1株当たり配当金・連結配当性向】



（注1）2026年度予想のDOEおよび連結配当性向については、2026年10月30日に公表した「自己株式の取得及び自己株式の公開買付けに関するお知らせ」に伴う、自己株式取得の影響を考慮していません。
（注2）2022年度は、当期純損失のため配当性向は記載していません。

【配当方針】

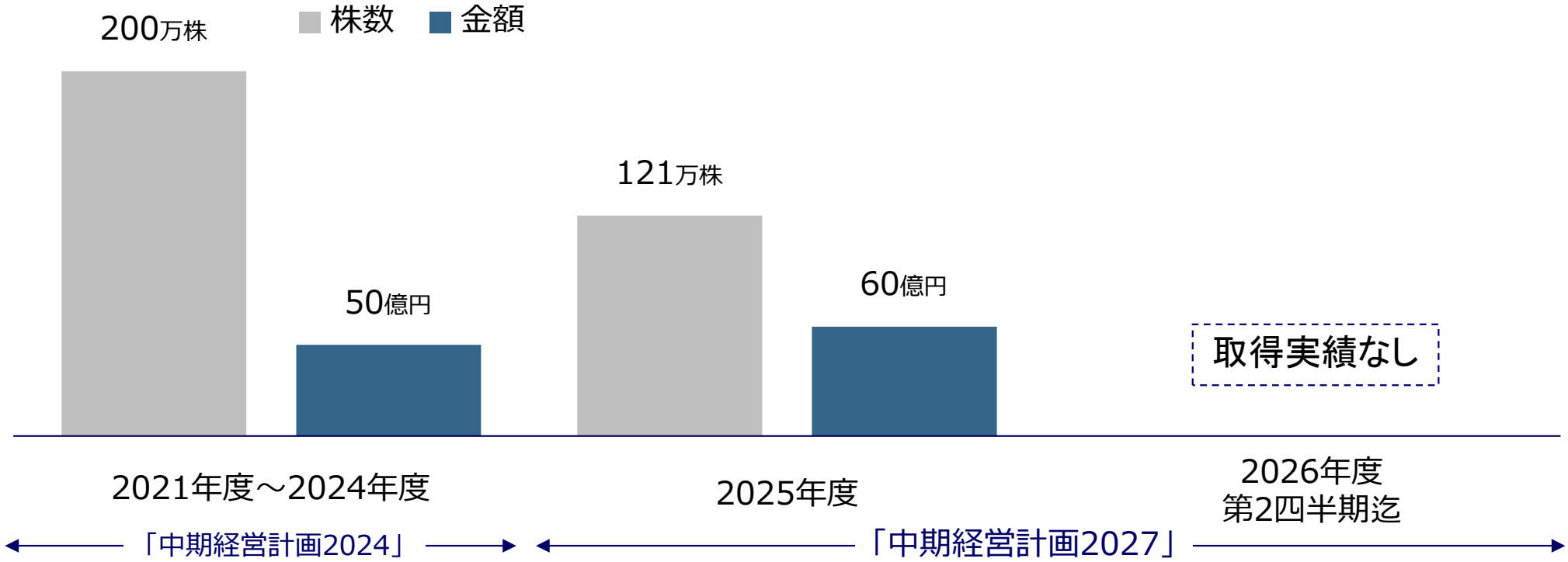


Copyright©2026 CHUDENKO Corporation.All Rights Reserved

自己株式の取得

- 「中期経営計画2027」の3年間で取得枠180億円を設定
- 2025年度は、約121万株、約60億円の取得を実施
- 2026年度第2四半期迄は、取得実績なし
- 2026年10月30日に公表した「自己株式の取得及び自己株式の公開買付けに関するお知らせ」に基づき、2026年度第3四半期に693万株、約320億円を上限に取得予定

【自己株式の取得】



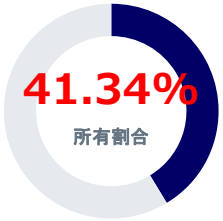
Copyright©2026 CHUDENKO Corporation.All Rights Reserved

自己株式の公開買付け（TOB）

➢ 更なる資本効率の向上と株主還元の充実、および中国電力との資本関係の最適化により、持続的な企業価値向上を図る

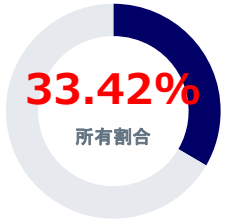
中国電力グループの所有割合

公開買付け前
（2026年9月末現在）



自己株式TOB

公開買付け後（予定）



▲7.92pt
資本関係の最適化

693万株を上限に取得うち中国電力が630万株の応募決定

公開買付けの概要

買付期間	2026/11/2 - 12/1
買付価格	4,614円／株
買付予定数	693万株（上限）
取得総額	約319.8億円（上限）

本件の考え方

1. 株主価値・資本効率

株主還元の充実と、資本構成の最適化による資本効率の向上

2. 中国電力との関係

「経営の独立性・自立性」の確保と「電力の安定供給に対する責任・貢献」の両立を図る

3. 財務健全性

取得資金は自己資金を充当し、手元流動性・財務健全性を踏まえ実施

4. 今後について

取得株式は全部または一部を消却予定であるが、現時点で詳細は未定
安定した財務基盤を維持し、成長投資を継続

（注）所有割合は、中国電力およびエネルギアL&Bパートナーズの合計。公開買付け後の割合は予定値。

Copyright©2026 CHUDENKO Corporation. All Rights Reserved

6．参考情報

Copyright©2026 CHUDENKO Corporation.All Rights Reserved

中電工の概要

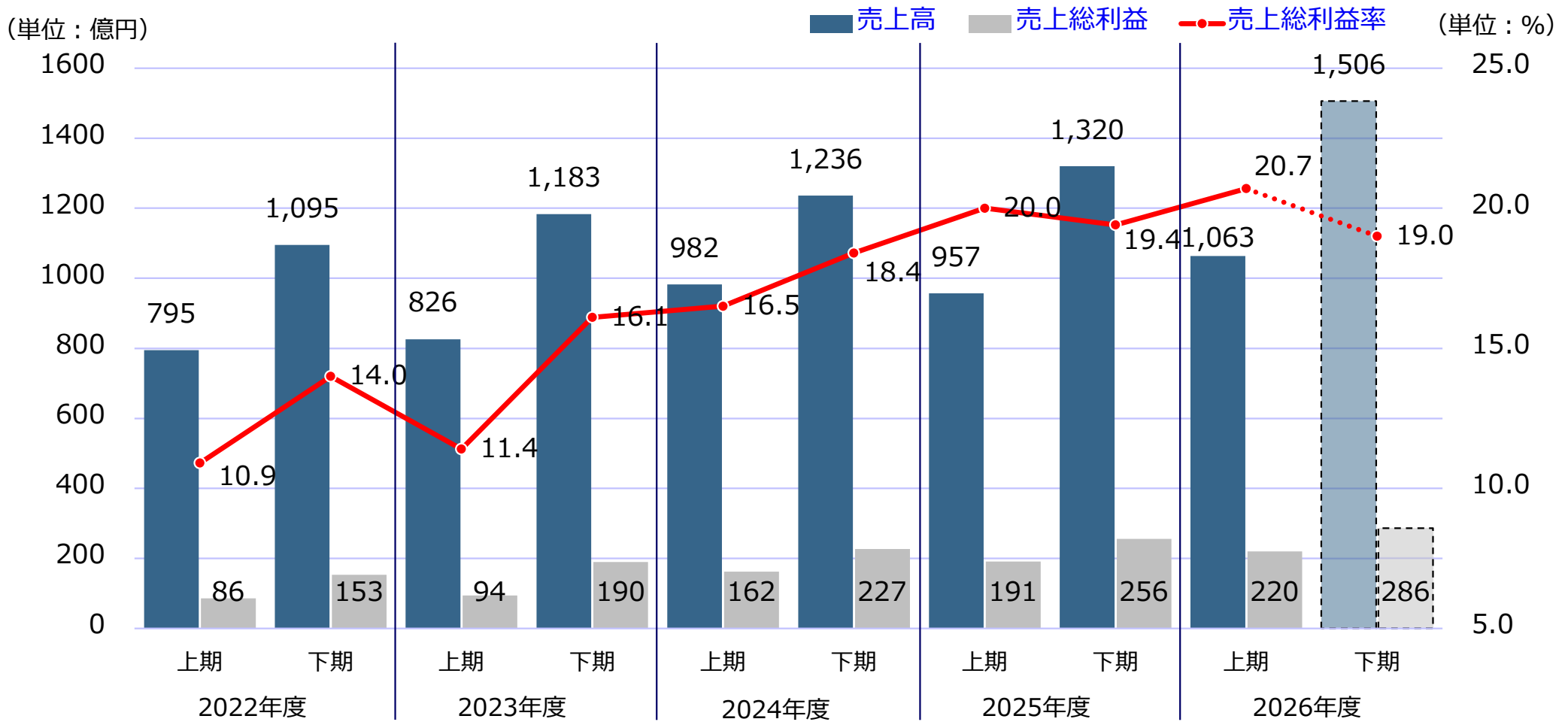
会社名	株式会社 中電工		
代表者	代表取締役社長　重藤　隆文		
設　立	１９４４年９月（設立時：中国電気工事株式会社）		
資本金	３４億８，１９０万円		
株式上場	東京証券取引所プライム市場		
本店所在地	広島市		
連結対象企業	１６社		
事業内容	総合設備工事業、電材販売、保険代理、リース業　他		
社員数	４，６９７名（連結）	３，４６５名（個別）	（2025年度末）
売上高	２，２７８ 億円（連結）	１，８２６ 億円（個別）	（2025年度）
総資産	３，１７８ 億円（連結）	２，８８７ 億円（個別）	（2025年度末）


本店（中電工平和大通りビル）

Copyright©2026 CHUDENKO Corporation.All Rights Reserved

売上高・売上総利益の推移（連結）

	2022年度 年間実績	2023年度 年間実績	2024年度 年間実績	2025年度 年間実績	2026年度 年間予想
売上高	1,890億円	2,010	2,218	2,278	2,570
売上総利益	239億円	285	389	447	507
売上総利益率	12.7%	14.2	17.5	19.7	19.7



Copyright©2026 CHUDENKO Corporation.All Rights Reserved

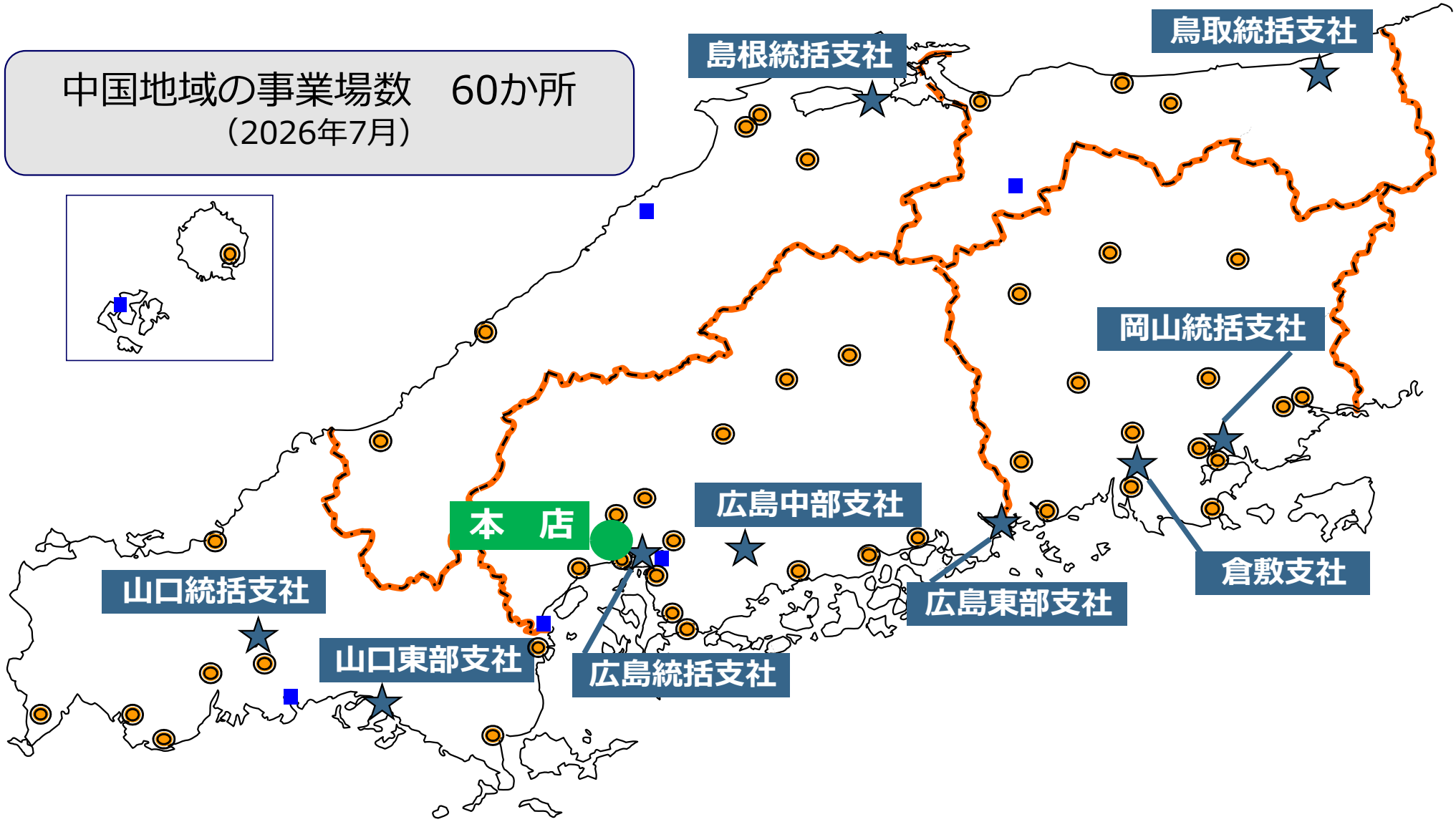
キャッシュ・フロー計算書（連結）

	2025年度 第2四半期	2026年度 第2四半期	増減額	主な増減要因
営業活動による キャッシュ・フロー（①）	122億円	125	3	税金等調整前当期純利益　26 売上債権の増減額　32(▲は増加) 法人税等の支払額　▲78
投資活動による キャッシュ・フロー（②）	▲82億円	36	118	投資有価証券の取得による支出　11 投資有価証券の売却及び償還による収入　31 貸付けによる支出　79
フリー・キャッシュ・フロー （①+②）	39億円	161	121	
財務活動による キャッシュ・フロー	▲33億円	▲38	▲4	配当金の支払額　▲4
現金及び現金同等物の増減額	5億円	123	118	
現金及び現金同等物の期首残高	344億円	436	91	
現金及び現金同等物の期末残高	349億円	559	210	

Copyright©2026 CHUDENKO Corporation.All Rights Reserved

中国地域

➢ 中国地域に９支社を中心に、６０事業場を設置



Copyright©2026 CHUDENKO Corporation.All Rights Reserved

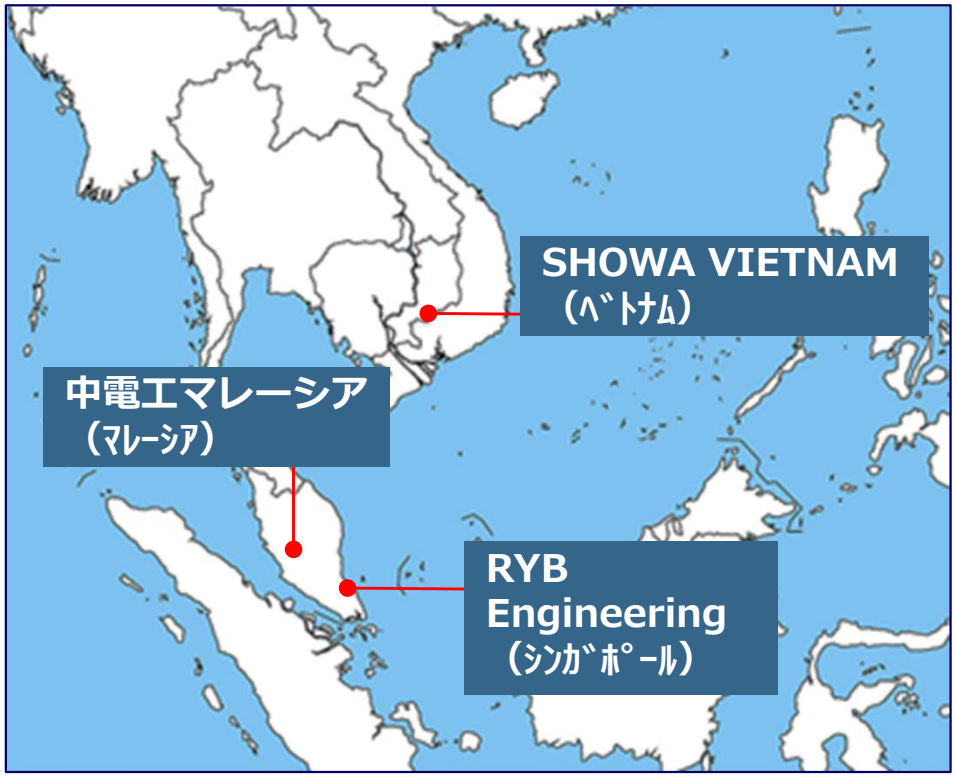
都市圏・海外

- 都市圏（東京・大阪・名古屋）に本部・支社を設置
- マレーシア・シンガポール・ベトナムにグループ企業

【都市圏】



【海外】



Copyright©2026 CHUDENKO Corporation.All Rights Reserved

中電工グループの概要

＜連結子会社＞

会社名	住所	中電工の議決権比率	主な事業
三親電材㈱	広島市	50.03%	電気機器・工事材料の販売
中工開発㈱	広島市	100.0%	保険代理、リース等
㈱イーペック広島	広島市	100.0%	電気・空調管工事等の設計・積算
㈱中電工テクノ	広島市	100.0%	配電線工事の施工
㈱中電工エレテック広島・島根	広島市	100.0%	電気工事等の設計・施工
㈱中電工エレテック岡山・鳥取	岡山市	100.0%	電気工事等の設計・施工
㈱中電工エレテック山口	山口市	100.0%	電気工事等の設計・施工
杉山管工設備㈱	横浜市	100.0%	空調管工事等の設計・施工
早水電機工業㈱	神戸市	100.0%	電気工事等の設計・施工
㈱昭和コーポレーション	東京都	100.0%	熱絶縁工事の設計・施工・監理、断熱配管支持金具の製造・販売
SHOWA VIETNAM CO., LTD	ﾍﾞﾄﾅﾑ	100.0%	空調管資材等の輸出入・卸販売・小売販売
SHOWA TECH VIETNAM CO., LTD	ﾍﾞﾄﾅﾑ	100.0%	空調管資材等の製造・販売
CHUDENKO(MALAYSIA)SDN. BHD.	ﾏﾚｰｼｱ	100.0%	電気工事等の設計・施工
RYB ENGINEERING PTE LTD	ｼﾝｶﾞﾎﾟｰﾙ	100.0%	電気工事等の設計・施工
ELEVATE ENGINEERING SOLUTION PTE. LTD.	ｼﾝｶﾞﾎﾟｰﾙ	100.0%	電気工事等の設計・施工
RYBE ENGINEERING (M) SDN. BHD.	ﾏﾚｰｼｱ	100.0%	電気工事等の設計・施工

Copyright©2026 CHUDENKO Corporation.All Rights Reserved

将来見通しに関するご注意事項

本資料に記載されているデータや業績予想等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

【本資料に関するお問い合わせ先】

株式会社 中電工

〒730-0855
広島市中区小網町6番12号
TEL：082-233-9034
FAX：082-234-8075
E-mail：kikaku@chudenko.co.jp
担当：企画本部　経営企画部 （ＩＲ担当）

Copyright©2026 CHUDENKO Corporation.All Rights Reserved